



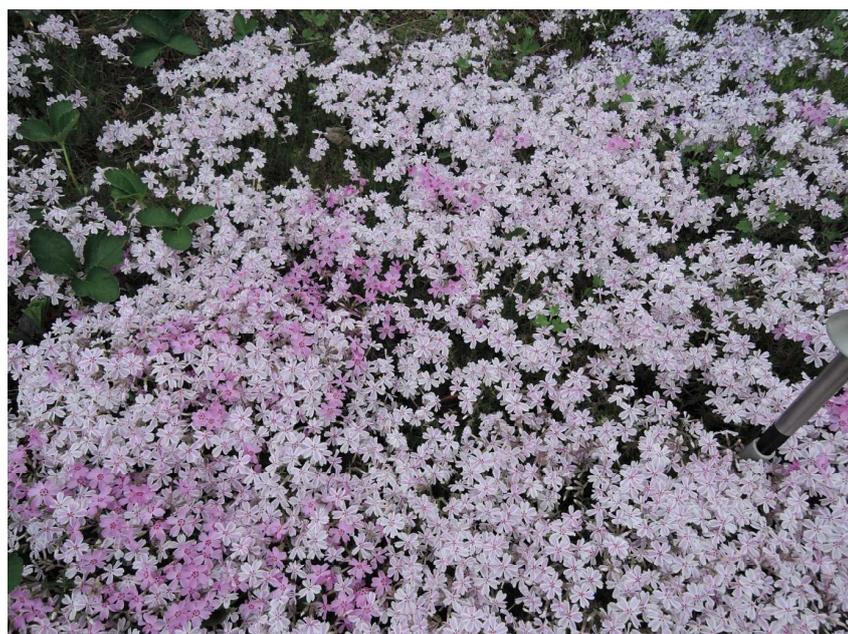
並木中等story

令和4年5月7日号

一般化のワナ

“一般化のワナ” この言葉は哲学者の苦野一徳先生から学んだものです。“自分がこのようだから、周りの人もこのようだ” と思い込んでしまうことです。私もこのワナにかかりやすいのです。Aの学校でこのように教えて上手くいったから、Bの学校でも上手くいくだろうと思ってしまいます。実際、思ったとおり成功するかもしれませんが、しかし、思い通りにいかないこともあるのです。

生徒の皆さんはどうでしょうか。“私はこのような勉強をして成績をあげた。だから、周りの人も同じようにすれば成績があがる” と思っている人はいませんか。実際、その



ようにならない人は多いと思います。一人一人、理解の度合い、得意、不得意が違うからです。

また、次のような点も気を付けなければなりません。“私は大勢の友達と一緒にいるのが楽しい。きっと、他の人もそうだろう” と思うこと。これも一般化のワナです。大勢と一緒に行動を嫌がる人はいます。“自分が思っていることを、そのようには思わない人もいる” と理解しておいた方が良いでしょう。

《かえで祭のお知らせ》

令和4年度の文化祭（かえで祭）は新型コロナウイルスの感染拡大の関係から、校内のみの発表とし、外部への公開は行いません。なお、小学生とその保護者対象の学校説明会は8月上旬に実施予定です。ご了承ください。